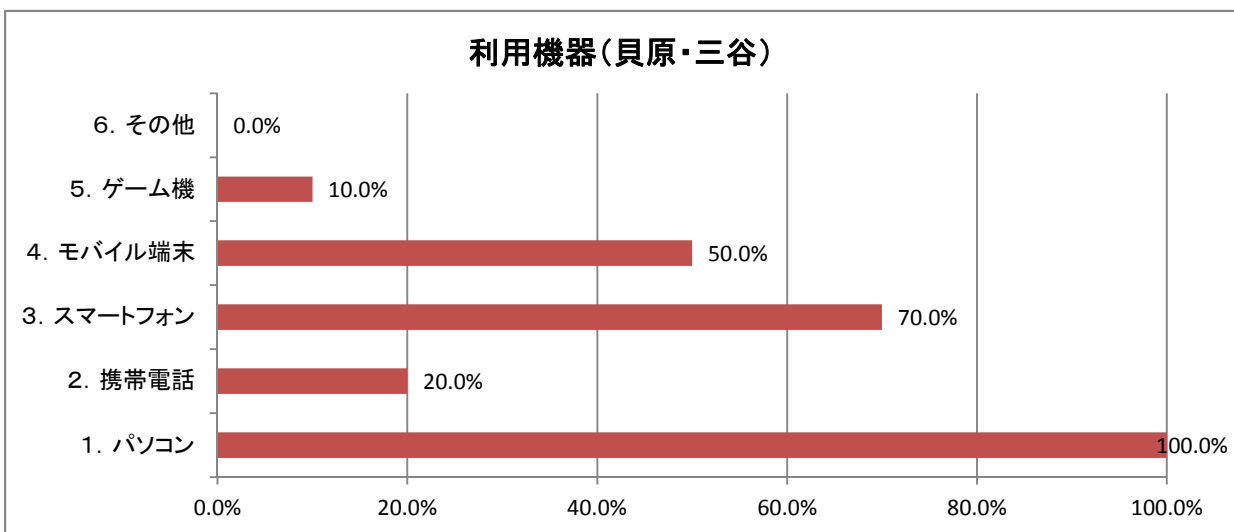
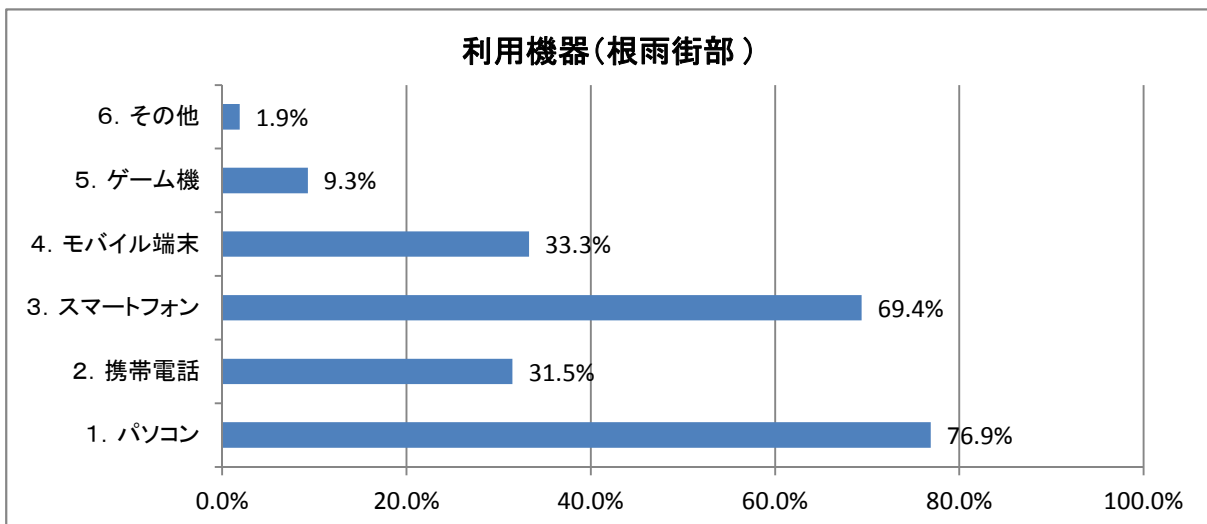
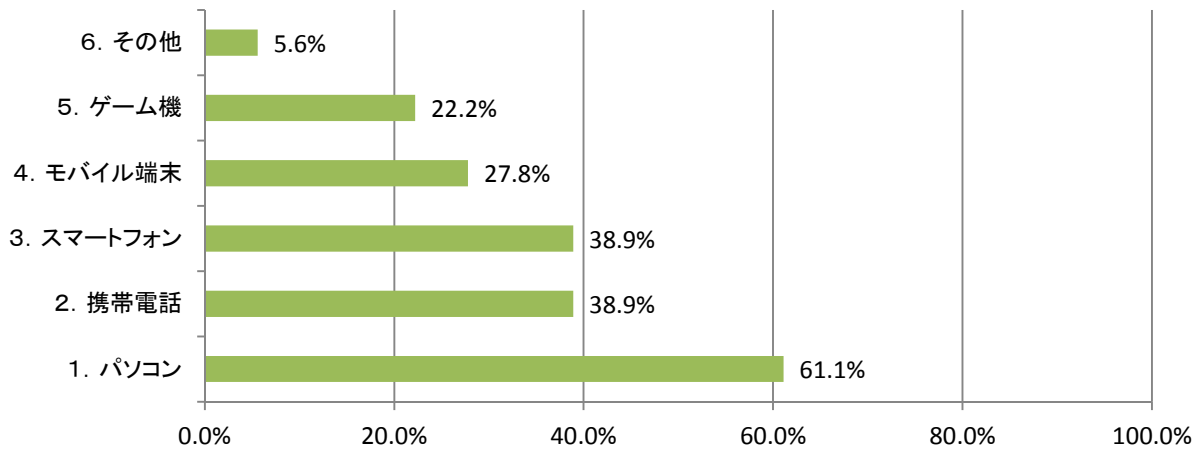


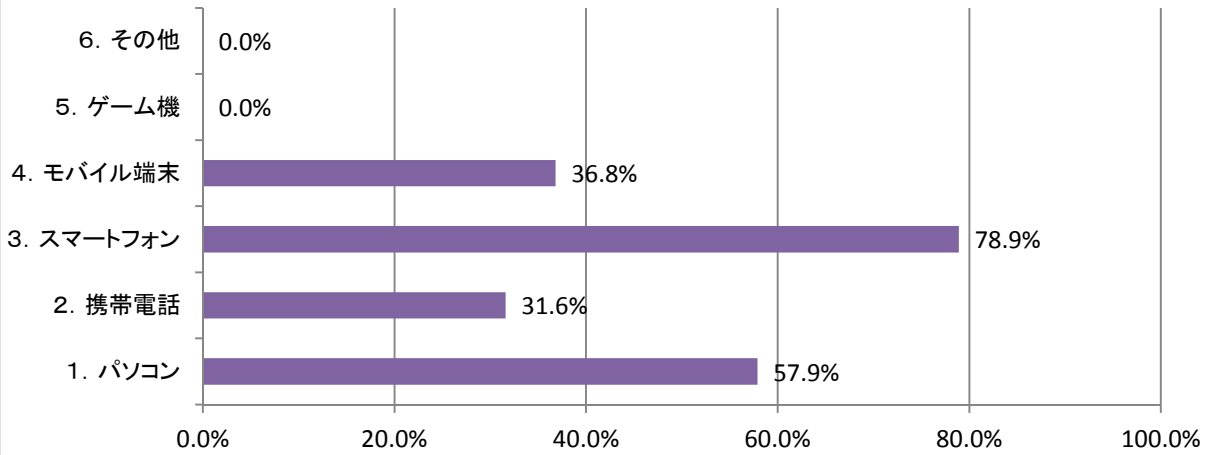
「パソコン」と「スマートフォン」の利用が7割程度で最も高い。ついで「モバイル端末」の利用が高い割合となっている。
 (「インターネットを利用している」と回答した世帯に対する割合)



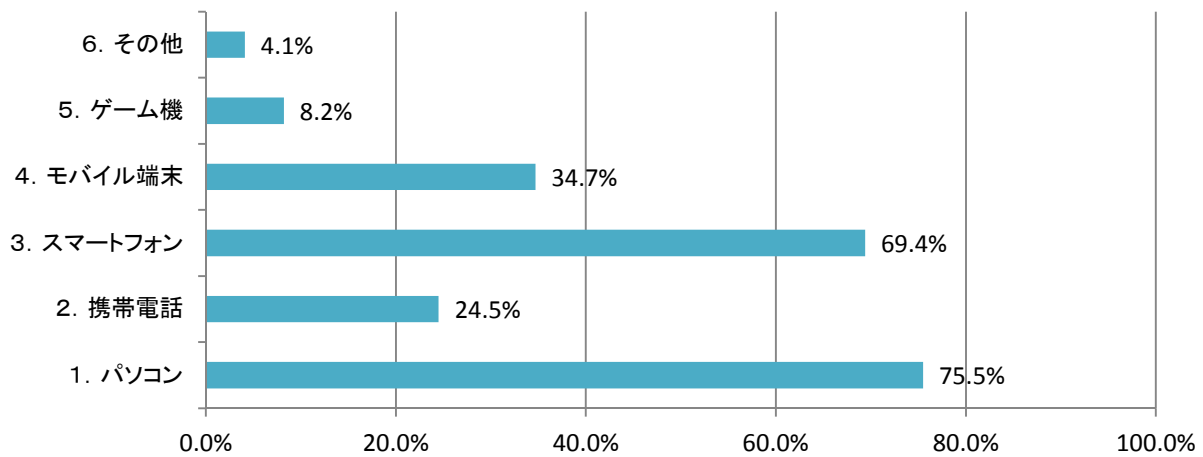
利用機器(高尾・金持・板井原)

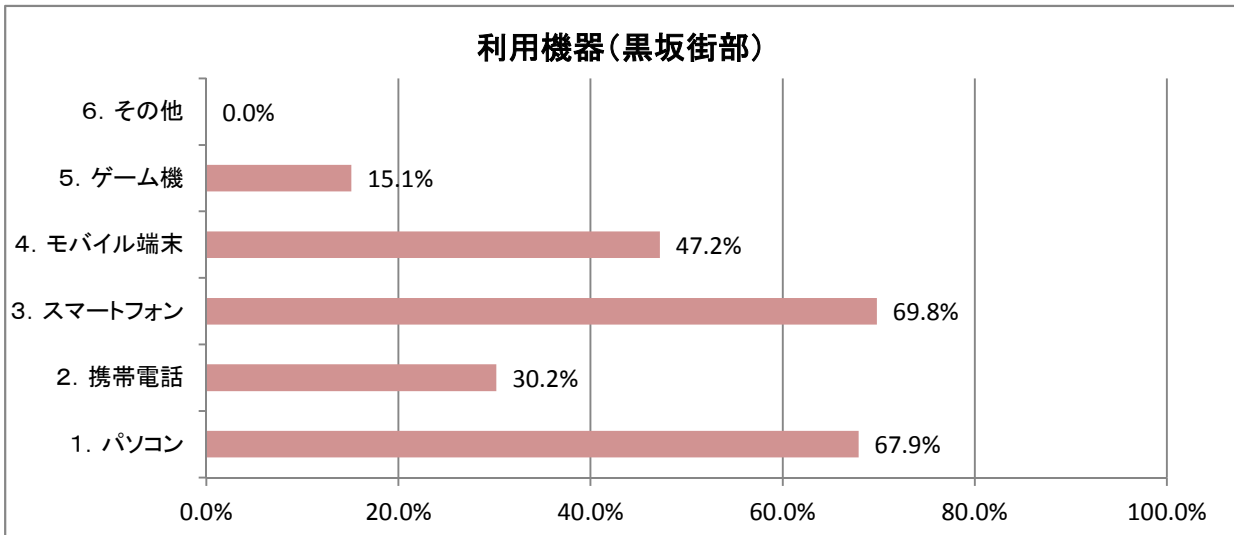
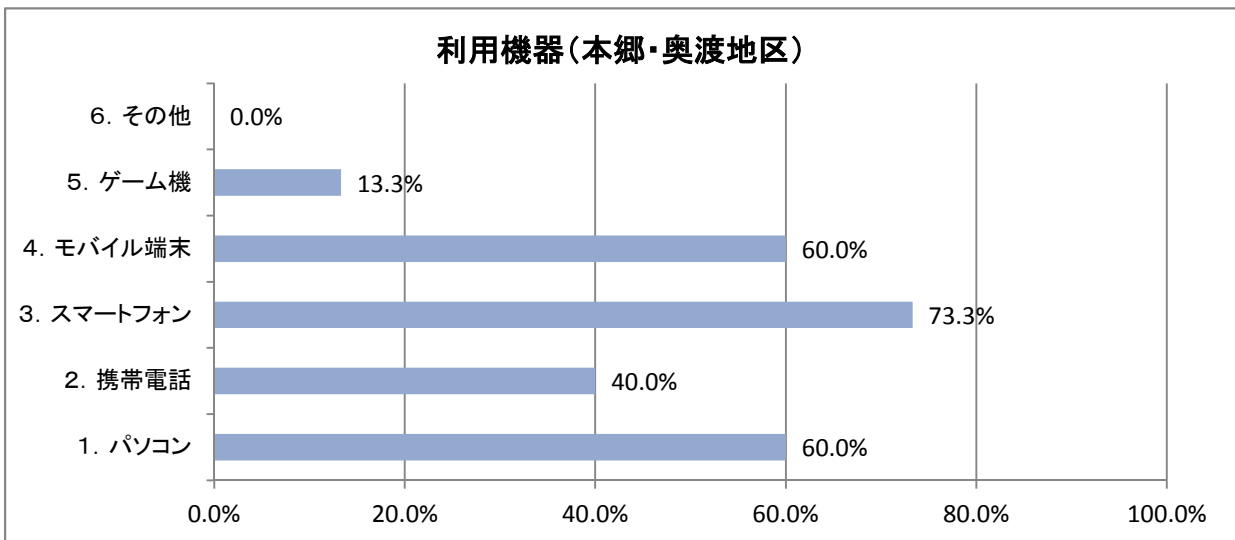
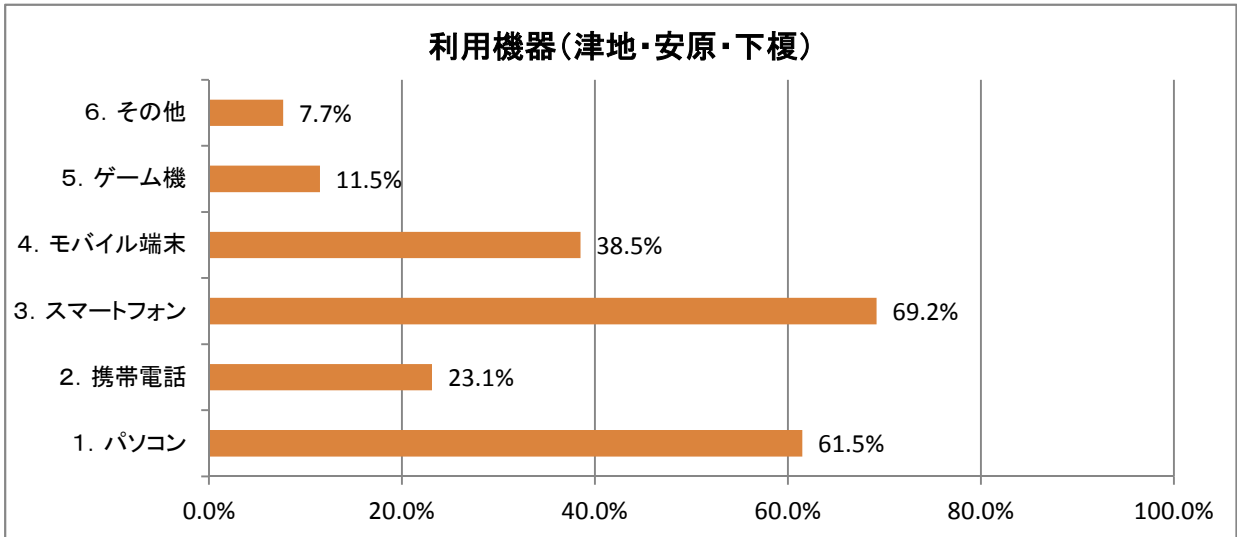


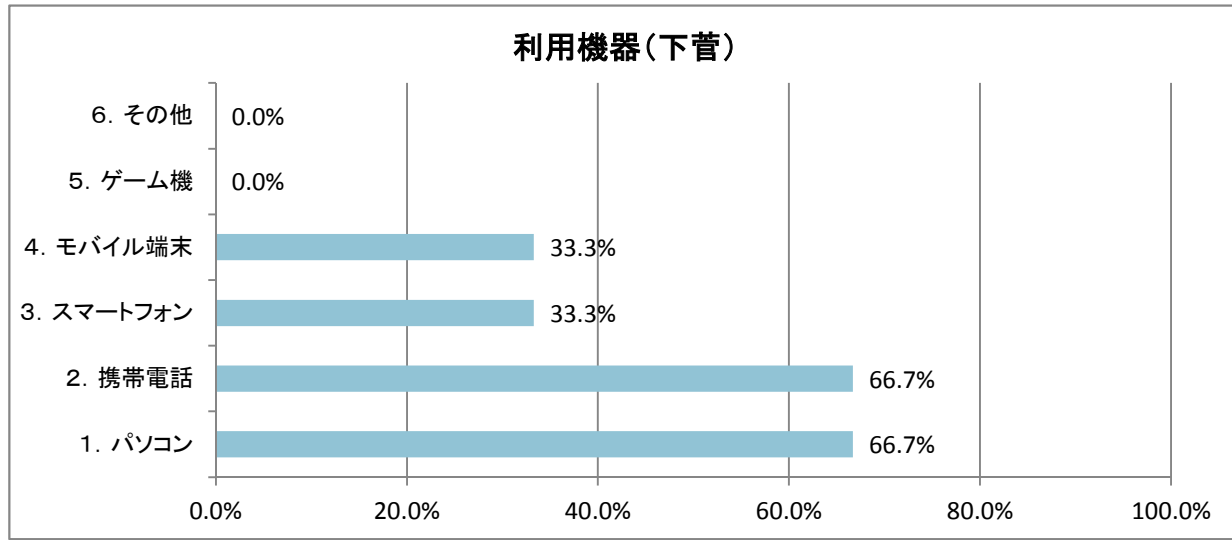
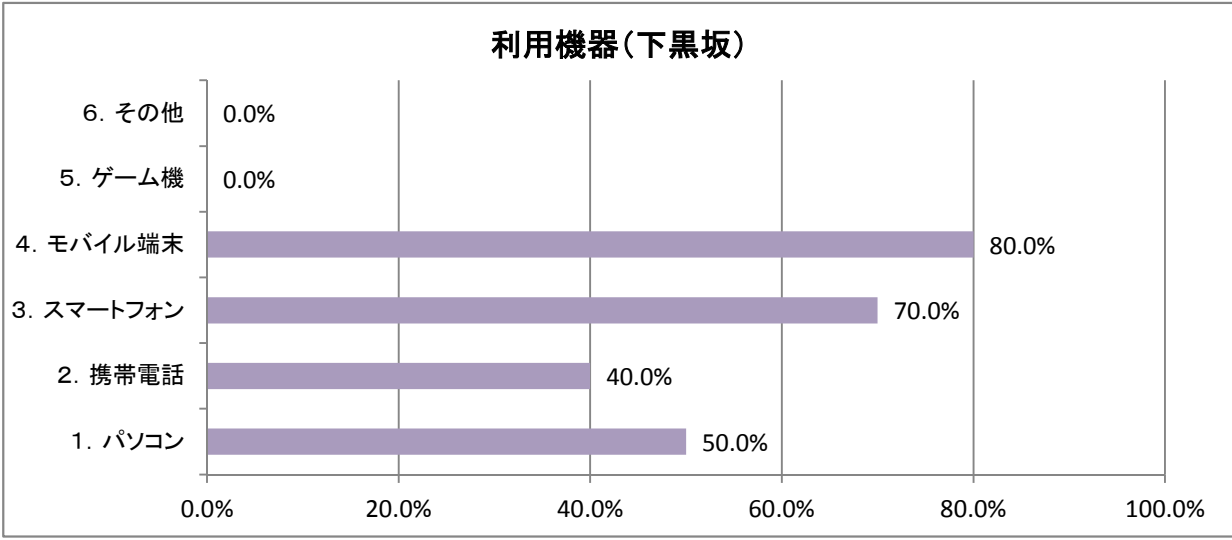
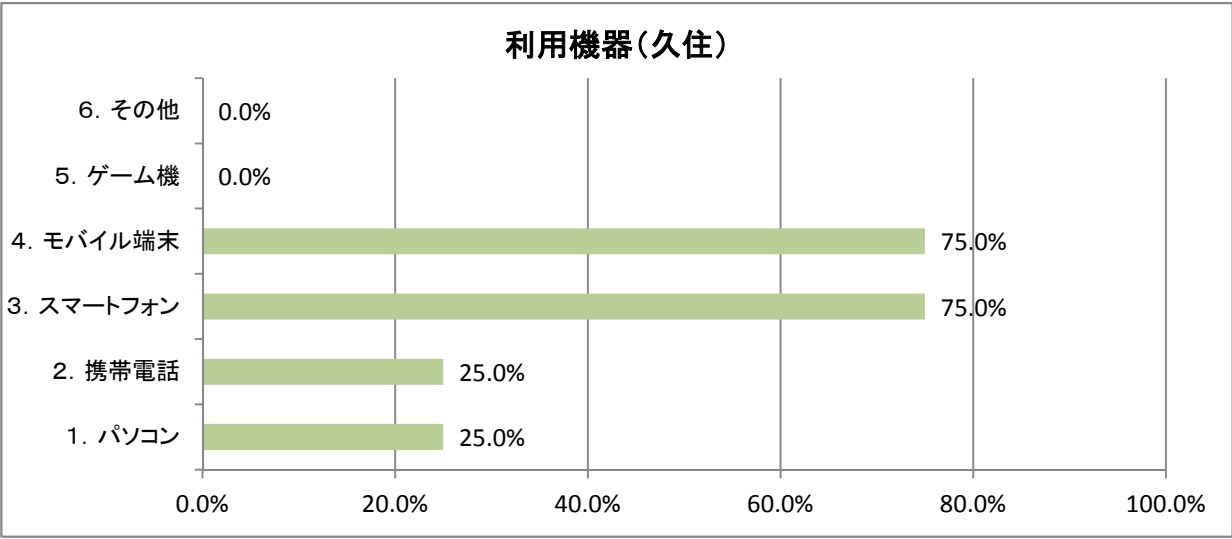
利用機器(真住地区)

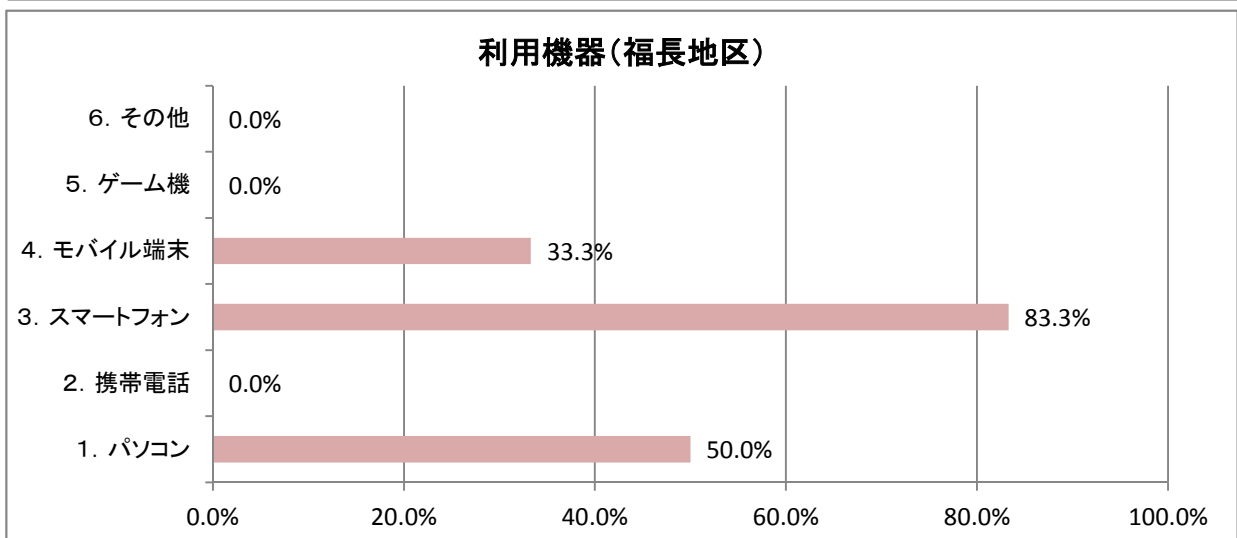
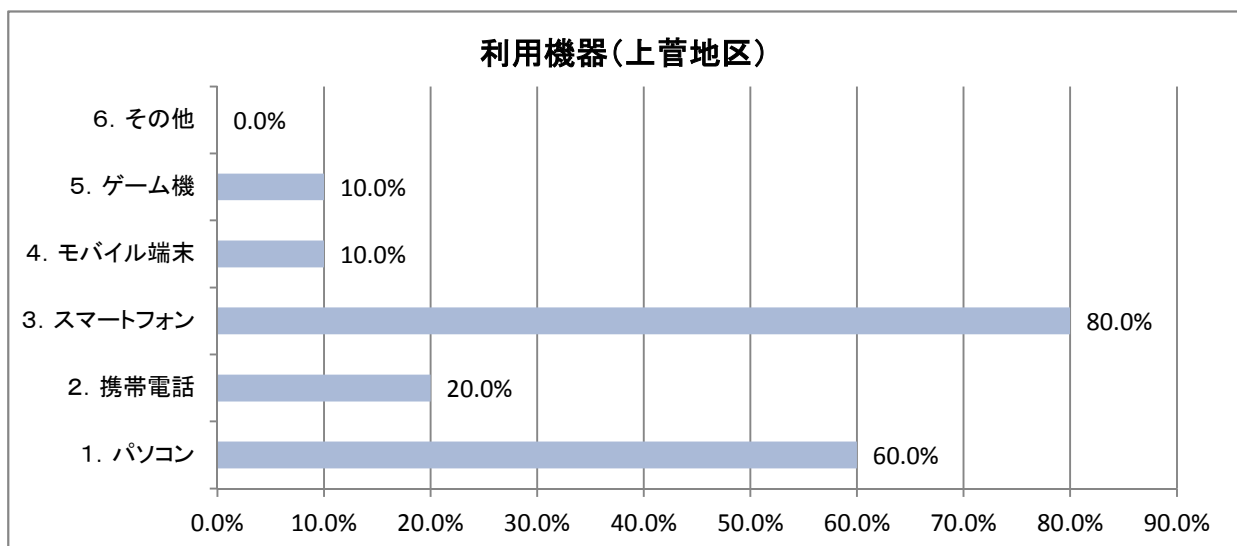
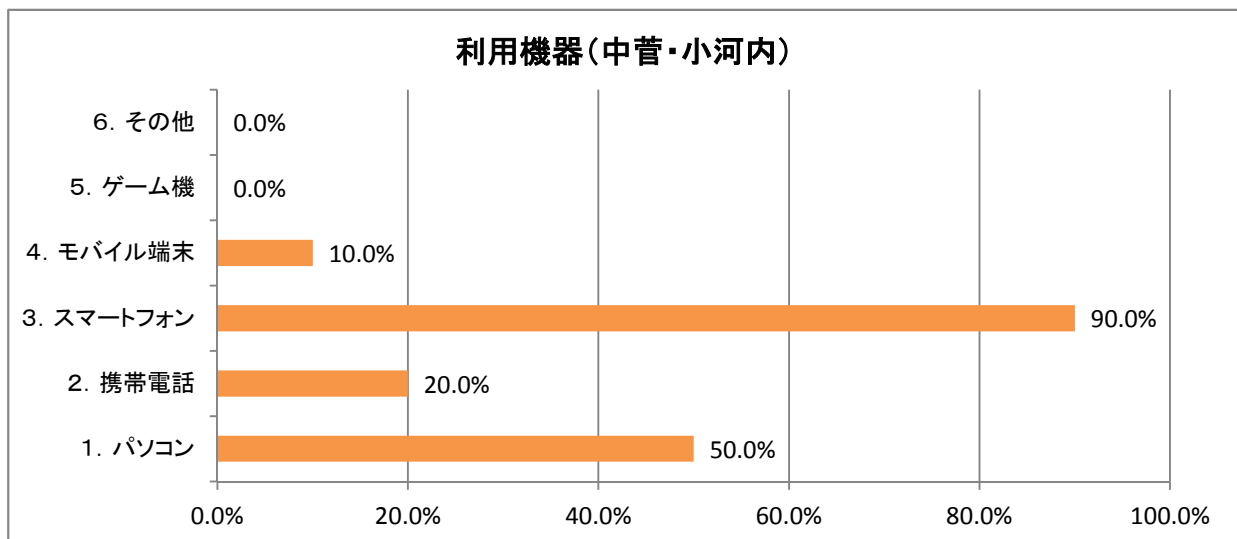


利用機器(舟場・野田)



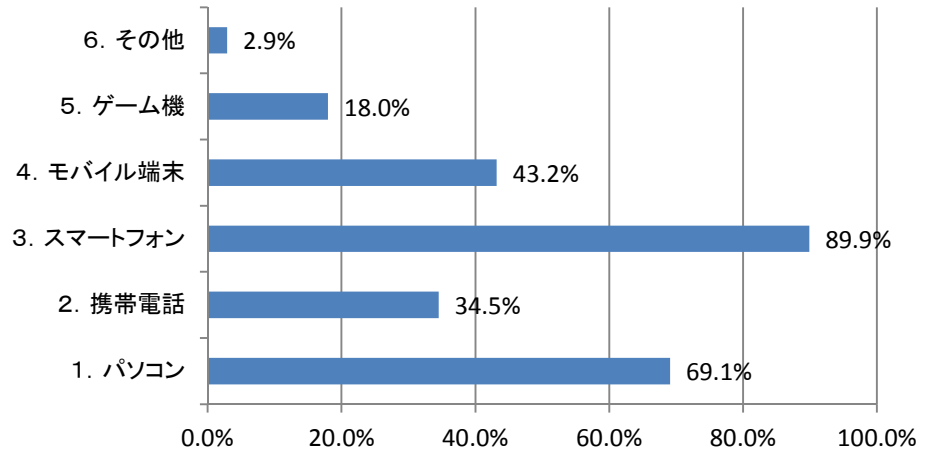




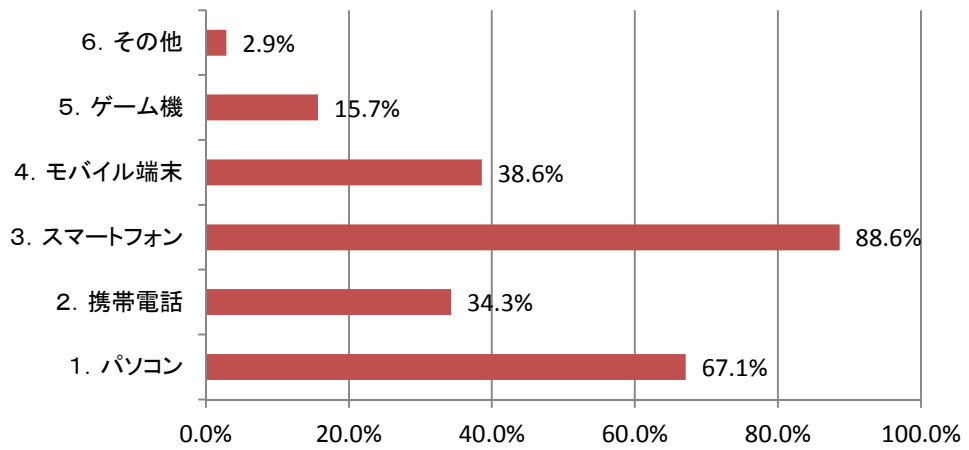


ADSLの利用可能地域である「根雨街部」「舟場野田地区」等ではパソコンの利用者がスマートフォンの利用者を上回っているが、利用できない地域ではスマートフォンなどでの利用者が多い傾向にある。

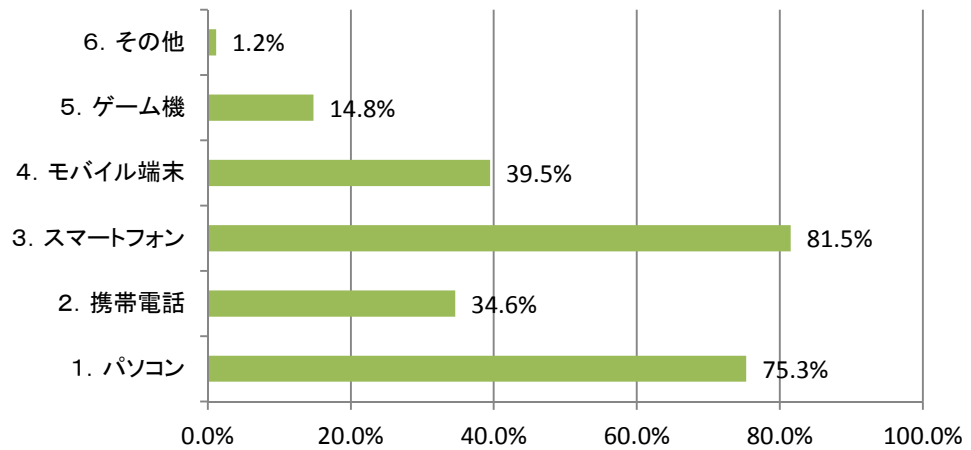
利用機器(20代のいる世帯)

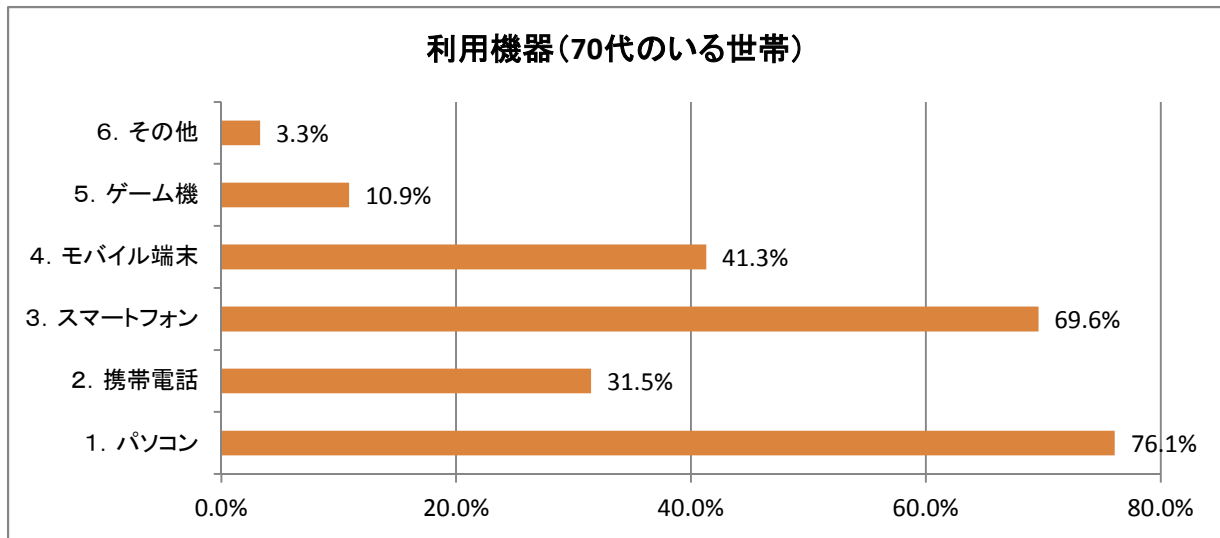
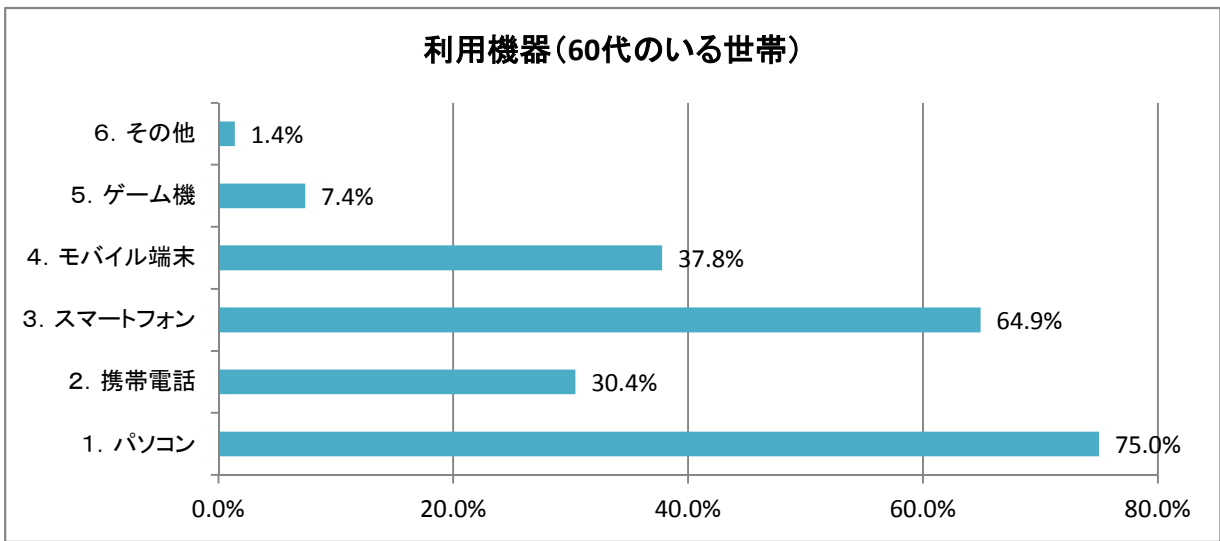
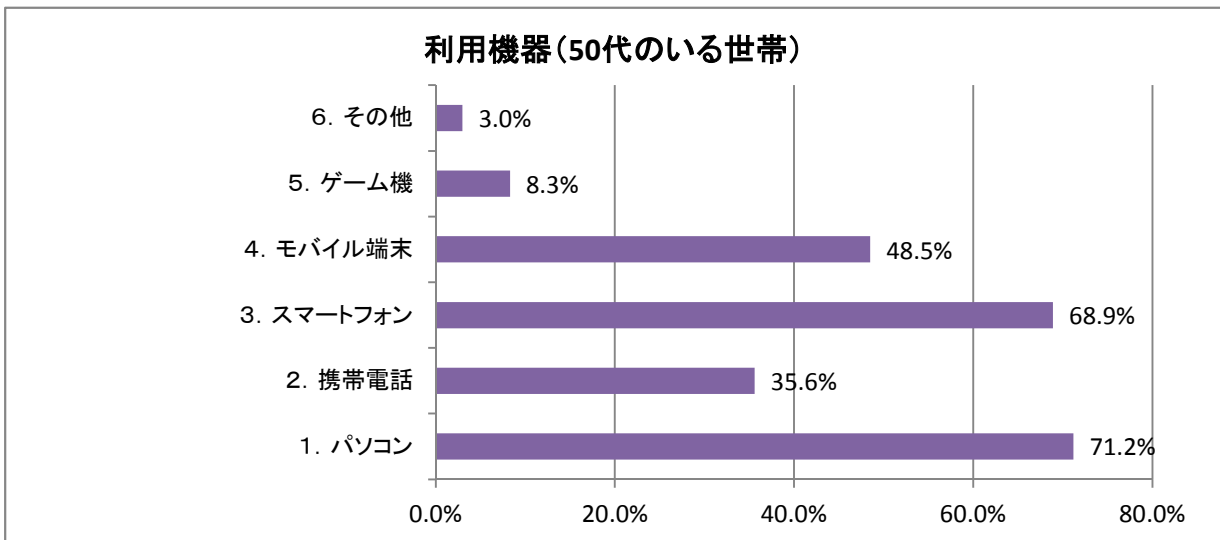


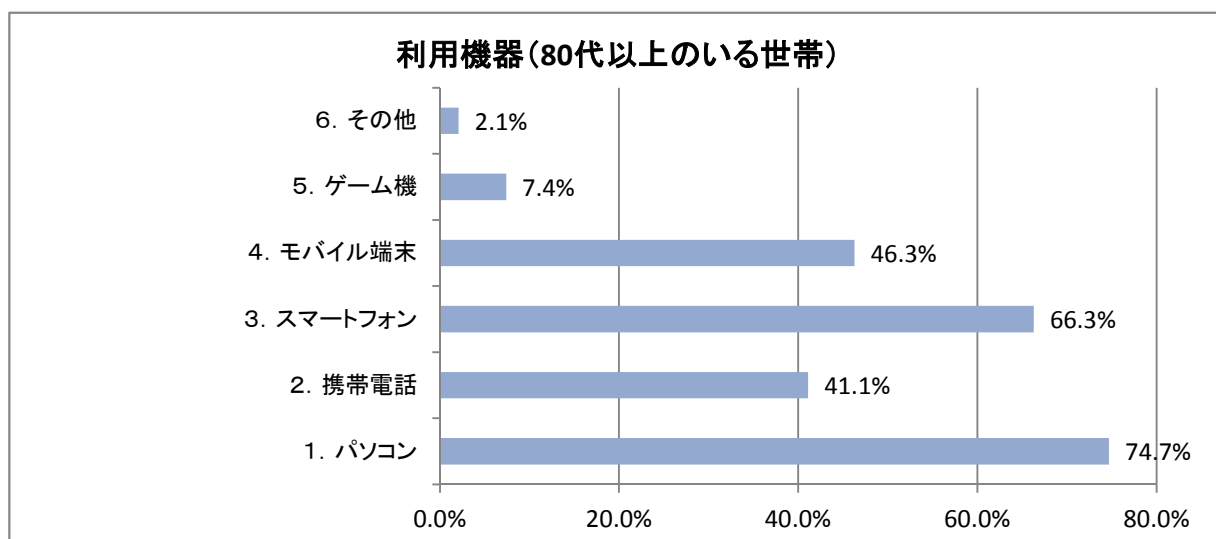
利用機器(30代のいる世帯)



利用機器(40代のいる世帯)







20～30代のいる世帯ではスマートフォンの利用の比率が高いが、年齢層が上がるに従いパソコンの利用率が高くなっている。